



ネットで見つけたロードサービスにご注意を！



【事例】

夜間に路上で車のバッテリーが上がり、スマホでロードサービスのサイトを検索し、「バッテリー上がり1,980円～」との広告を見て作業を依頼した。作業員から「夜間は追加料金が必要」と言われて承諾したが、作業後に5万8千円も請求された。直ったので仕方なく支払い、後日、自動車保険会社に「作業報告書兼領収書」を見せると「高額だ。通常は2万円くらい」と言われた。返金してほしい。

【アドバイス】

- ①自動車の故障などが生じた場合、まずは契約している損害保険会社や保険代理店に問い合わせましょう。
- ②サイトなどの表示や電話で説明された料金をうのみにしないようにしましょう。
- ③作業前に具体的な作業内容を確認し、見積もりを依頼しましょう。
- ④広告の表示額と請求額が大きく異なる場合は、クーリング・オフを主張できる可能性があります。

三田市消費生活センター (559-5059 FAX 563-8001)  
相談受付=月曜～金曜、第2・4土曜 10時～17時  
休所の場合は「消費者ホットライン」188番(いやや！)



みんなでつくろう、安全安心なまち「ながら見守り」にご協力を！

10月11日～20日まで、全国一斉で「全国地域安全運動」が実施されます。地域安全運動とは、誰もが安全で安心して暮らせる地域社会を実現するため、それぞれの地域において防犯パトロール活動(徒歩での夜間見回り)や子どもの安全を守るための登下校時の見守りなど、地域ぐるみで犯罪などの防止に取り組む活動です。ぜひご協力をお願いします。

誰でもできる「ながら見守り」

日常生活のついでに地域を見守る「ながら見守り」は、誰もが簡単にできる犯罪防止活動です。多くの目で子どもたちが安心できる地域をつくりましょう。

さんだ安全安心見守り活動

市内15事業者と市、警察が協定を締結。車両にステッカー(右図)を貼り、外出時の見回りなどの活動をしていただいています。ご協力いただける事業者を随時募集していますので、よろしくお願ひします。



問い合わせ = 危機管理課 (559-5057 FAX 559-1254)



手話にチャレンジ! < Vol.52 > 「デフリンピック」の手話を学ぼう

今月は「デフリンピック」の手話です。手話はきこえない人・きこえにくい人とコミュニケーションを図るための第一歩。皆さんも一緒にやってみましょう!

問い合わせ = 障害福祉課 (559-5075 FAX 562-1294)

動画を見てやってみよう▶



動画では会話編など、実践的な使い方も紹介しています!



東京

両手を指文字の「レ」の形にして、上に2回あげる



デフリンピック

親指と人差し指で輪を作る



輪を向かい合わせるようにして交互に2回つける



地震による電気火災の対策を!

地震が引き起こす電気火災はどんな時に?



【ケース1】

転倒したヒーターやアイロンが、燃えやすいものに触れて着火!



【ケース2】

停電が復旧した時に、損傷した電気配線などに通電しショート! 散乱した燃えやすいものに着火!

電気火災を防ぐ「感震ブレーカー」

東日本大震災の本震による火災は、過半数が電気関係が原因でした。地震を感知すると自動的にブレーカーを落として電気を止める「感震ブレーカー」が効果的です。さまざまなタイプがありますので、ぜひ設置をお願いします!



▲消防庁 HP

問い合わせ = 消防本部予防課 (564-7308 FAX 563-1230)